だれでも簡単見積ソフト

部材を選択、数量を入力するだけで見積書が完成！

特長

- 部材アイコンや音声による部材検索機能で楽らく見積！
- ほしい機能はオプション商品の追加で機能拡張が可能！
- 作成した見積書はワンクリックでエクセル形式に変換！

建築設備見積ソフト

見積CRAFT DX LT V3

見積書　請求書　検討書　材料集計書

今日を支え 明日を創る
株式会社 四電工
YONDENKO

詳細はこちら

だれでも簡単見積ソフト

✲ スピーディーな部材入力で、瞬時に見積金額を算出

●部材アイコンや検索ワード入力（音声認識機能含む）による部材検索で、部材選択がスピーディーに行えます。
●部材を入力すれば、材料費に加え、労務費・雑材消耗品・諸経費などの費用・経費を自動計上。瞬時に見積金額を把握できます。

✲ 充実のデータベース

●国土交通省「公共建築工事積算基準」に準拠し、電気:3万,空調衛生:1.5万部材の材料と工数（歩掛）が登録されていますので、買ったその日から正確な見積書を作成できます。

❶まず、見積書情報を設定しよう

これから作成する見積書の物件情報の登録・見積条件を設定します。

■見積番号を作成順に自動カウント
見積番号の取得条件が共有でき社内統一が図れます。

■参照物件の選択で、選択した物件の物件情報・見積条件を自動取得
一から物件情報・見積条件を設定する手間が省けます。

■物件ファイル名を自動でセット
物件ファイル名（物件名称）を見積番号と組合わせて設定できます。

■材料費と労務費を横並びに計上
材料費・労務費横並び形式の見積書を作成できます。

■共通費（公共建築工事積算基準）を「積み上げ方式」で計上
公共建築工事積算基準で定められた「積み上げ方式」で共通費を算出できます。

❷次に、部材を選択、数量を入力しよう

イメージアイコンから部材を選択し、数量を入力します。
部材追加と同時に、材料費・労務費・自動発生部材（雑材、支持材など）が自動計算されます。

v複合スイッチ,コンセント,ボックス類を組合せ入力できます。また、従来の部材マスタから材料を選択する方法とは別に、Excel感覚で自由に材料を追加できます。

■品番・型番検索
検索結果一覧からそのまま部材を追加、作業効率がアップします。

■音声認識機能
発声することで文字列に変換、関連する部材種別グループ（中分類）が検索できます。

■労務費・工事に伴う費用・経費が自動発生
国土交通省「公共建築工事積算基準」に準拠した計算式を設定済みです。自動発生部材（雑材、支持材など）、必要経費の未計上を防ぎます。

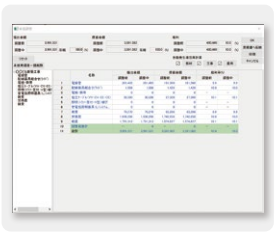
❸それから、提出金額・原価金額を調整しよう

原価を確認しながら掛け率を変更し、提出金額を調整します。
材料集計機能を利用して、提出単価・原価の一括調整も行えます。

■編集はExcel感覚、掛け率の編集も一括
複数セルを選択し一括で編集、掛け率・積算種別の変更など、編集作業が効率的に行えます。

■単価調整シミュレーションで単価調整も簡単
材料集計した部材一覧の基準単価に仕入値を入力、提出単価・原価を一括で調整できます。

■付箋機能でメモを残せます
見積書作成中、後でチェックしたい項目に対して付箋を貼り、チェック項目を書込めます。



❹出来上がり！出力しよう

見積書・請求書はもちろん、社内控用の検討書・材料集計表も出力できます。

■書式フォーマットは変更自由
各帳票ごとに書式フォーマットの変更が行えます。会社のロゴマークも貼り付けできます。また、社印等の印影を透過し貼り付けできます。

■Excel書出し機能
見積書・請求書・検討書はExcelファイル（*.xls）にダイレクトに書出しできます。

■インボイス登録番号に対応
インボイス制度対応の一環として、会社情報設定でインボイス登録番号の登録ができます。これにより、請求書にインボイス登録番号が出力されます。

「見積CRAFT DX LT V3」機能強化ポイント NEW

●週休2日促進工事に対応
国土交通省が推進する「週休2日促進工事」に適合する積算基準に対応しました。対象期間中の現場閉所（現場休息）の状況に応じた補正係数により労務費を補正した複合単価及び市場単価で工事費を積算できます。

●積算実務マニュアル（全日出版社）に対応
これまでの「積算資料（経済調査会）」と「建設物価（建設物価調査会）」の一般単価（材工別）データの活用に加え、今回新たに「積算実務マニュアル（全日出版）」の一般・複合単価（材工共）データにも対応します。「積算実務マニュアル（全日出版社）」に掲載の材料を部材マスタとして登録します。（初期値は単価未設定）別売の本単価データを購入、単価更新を行うことで、冊子掲載と同じ単価で見積書を作成できます。また、これに合わせて「積算実務マニュアル（全日出版社）」の複合単価データを用いて作成した複合単価見積書は、複合一般単価変換機能（LT版ではオプション機能）で、ワンクリックで一般単価見積書に変換できます。

●一括置換シミュレーション機能に対応
VE・CDを目的に、VVFをエコケーブルに、鋼管をビニル管になど、計上した部材を一括で置換し、置換前後の見積金額シミュレーションが行えます。また、シミュレーション結果は、ワンタッチで見積書に反映できます。

●自動発生項目を含んだ項目の編集を強化
付属品や雑材消耗品など自動発生項目を含んだ範囲での編集（削除・コピー・切取りなど）を可能とします。

困ったときでも大丈夫！ 安心のサポート体制

新規商品やグレードアップ商品には、お客様が本商品をご購入後すぐにご使用いただけるよう1年間の無料サポート（フリーダイヤルによるTELやFAX、E-mailに加え、遠隔のリモートサポート）を標準搭載しております。

「使える」「役立つ」9つのオプション（OP）

① **複合単価変換OP** …… ¥180,000（税込価格 ¥198,000）
一般見積書をワンタッチで複合単価見積書に変換できます。また、「積算実務マニュアル（全日出版社）」（別売）の複合単価データを用いて作成した複合単価見積書をワンクリックで一般単価見積書に変換できます。

② **シミュレーションOP** …… ¥120,000（税込価格 ¥132,000）
3つのシミュレーションで提出金額・原価の増減検討が行えます。

③ **Excel・PDFデータ・RIBC書式見積読込みOP** …… ¥120,000（税込価格 ¥132,000）
Excel・PDFデータ（ベクトル形式）の数量表を「コピー」「貼付け」で見積書へ読込みできます。さらにRIBC書式は自動で内訳・明細に振分け見積書を作成できます。

④ **Excelデータマスタ読込みOP** …… ¥60,000（税込価格 ¥66,000）
Excelデータの材料表を「コピー」「貼り付け」で部材マスタへ読込みできます。

⑤ **マスタ複数モードOP** …… ¥60,000（税込価格 ¥66,000）
提出先や見積条件によって、材料単価・労務単価10モード、工数3モードから選択できます。

⑥ **CADEWA連携OP** …… ¥180,000（税込価格 ¥198,000）
建築設備CAD「CADEWAシリーズ」との連携により、部材入力作業が不要になります。

⑦ **拾いOP** …… ¥180,000（税込価格 ¥198,000）
対象部材を選択して、機器・器具や設備ルートを画面上でクリックすることにより数量を拾い出します。また、拾い出しデータを連携することで拾い数量を転記することなく見積書に変換できます。

⑧ **拾いRIBCデータ連携OP** …… ¥90,000（税込価格 ¥99,000）
営繕積算システム「RIBC」の材料マスタ（Excel・CSV形式）をインポートして拾い作業を行い、拾い結果をRIBC連携ファイル（内訳書数量データ交換書式）にエクスポートできます。また、シンボル自動抽出（画像認識）の搭載により、紙図面（ラスターデータ）から機器・器具など自動抽出できます。

⑨ **データ管理OP** …… 要問合せ
職場環境に応じて、「クライアントサーバーOP」または、「マスタ自動同期OP」の導入で、管理者に権限を付与して、各種データを管理・共有できます。

■ マスタ

	電気	空調衛生
材工別マスタ	3.0万部材（単価モード）1モード／（工数モード）1モード	1.5万部材（単価モード）1モード／（工数モード）1モード
材工マスタ	3.0万部材（単価モード）1モード	1.5万部材（単価モード）1モード
費用項目	20項目	
自動発生経費	10項目	
自動発生工事費	20項目	
自動発生部材	20部材	
労務種別	21種	
見積率	20ランク	
原価率	20ランク	

■ 主な仕様

見積可能金額	1兆円未満
同時起動見積物件	5物件
設備項目階層	0～20階層（内訳書のない見積書も作成可能）

■ 動作環境

OS	Windows 11　64bit Windows 10　64bit
CPU	Core i5シリーズ以降のCPU
メモリ	8.0GB以上
HD	5.0GB以上
CD-ROMドライブ	必須（インストール時に使用）
USBポート	USBプロテクタ（ハードプロテクタ）運用の場合必須

※ARM版Windowsでは動作いたしません。

■ 標準価格

電気　¥120,000（税込価格 ¥132,000）
空調衛生　¥120,000（税込価格 ¥132,000）
総合　¥150,000（税込価格 ¥165,000）

その他、詳しい内容は www.cadewa.com まで

※本カタログに記載された会社名、製品名は各社の商標又は登録商標です。※本カタログに記載の内容は、予告なく変更することがあります。

■ 開発元
今日を支え 明日を創る
株式会社 四電工
技術本部　CAD開発部
YONDENKO
【松山事務所】……TEL.089-925-1107　FAX.089-946-5000
【東京事務所】……TEL.03-3434-3883　FAX.03-3434-3879

2025.02